

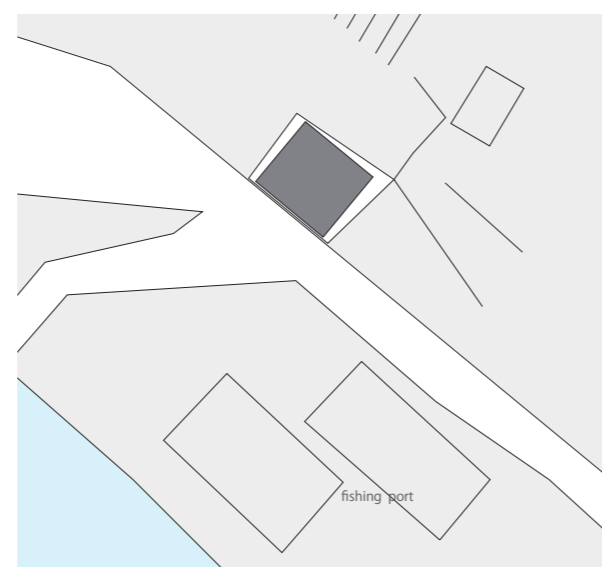
前網浜ベニヤハウス

皆で、早く、安く、簡単に。—ベニヤによる構法—

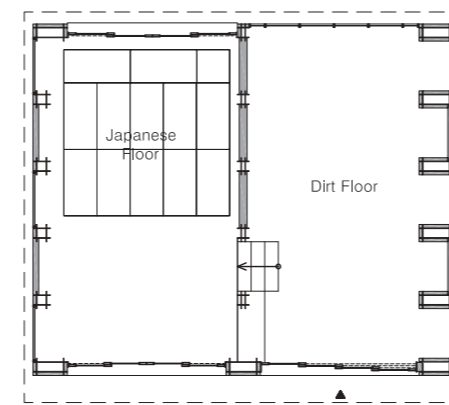
2011年に東日本を襲った津波によって被害を受けた漁村のコミュニティのための、漁業用倉庫兼集会所。漁村の住民によって建設された。

漁村の住民＝建設の素人による施工のため、簡単に建設できるシステムを考案する必要があった—ベニヤの三六板(910x1820mmボード)を無駄のないよう455mmのモジュールのパーツに分割し、それらに切込み(ノッチ)をCNCルーターにより施す。そのノッチを相互に差挿むことで柱・梁を構成する。1つのパーツの大きさは、大人ひとりで楽に持ち運べる大きさとした。

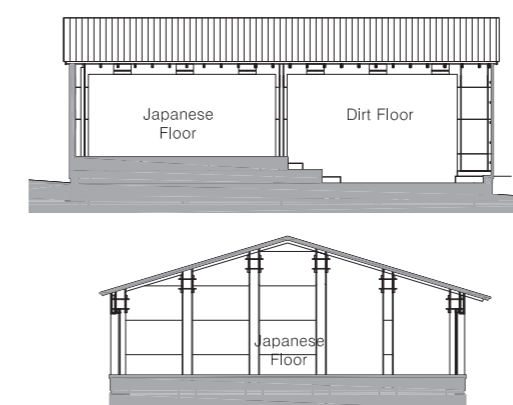
どこにでもある安価な素材で、誰にでも簡単に、素早く建設ができる。自ら協力しあって建設することで、愛着を持って建築が受け入れられる。ベニヤで組み立てられた漁村の小さな倉庫が、新たな建築の可能性を示唆する。



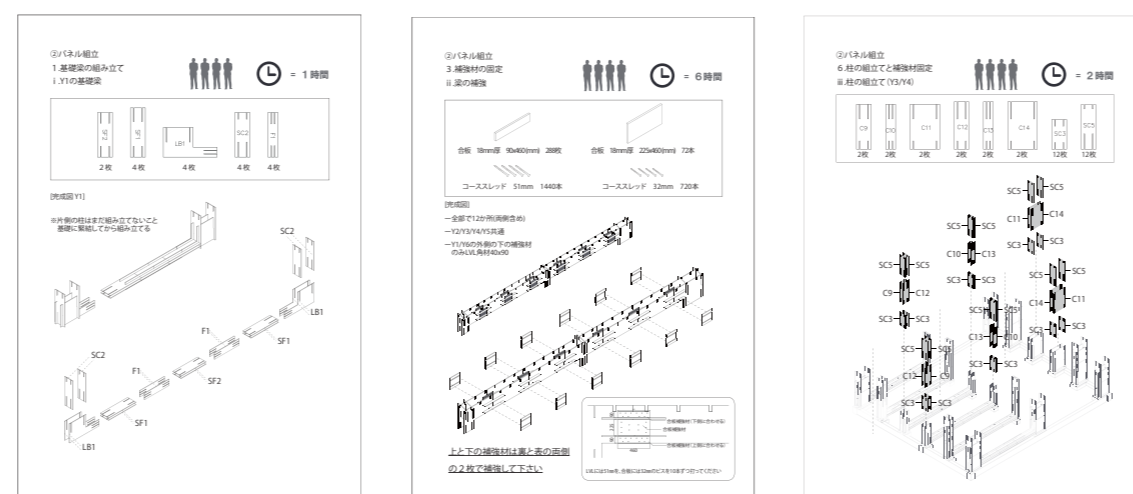
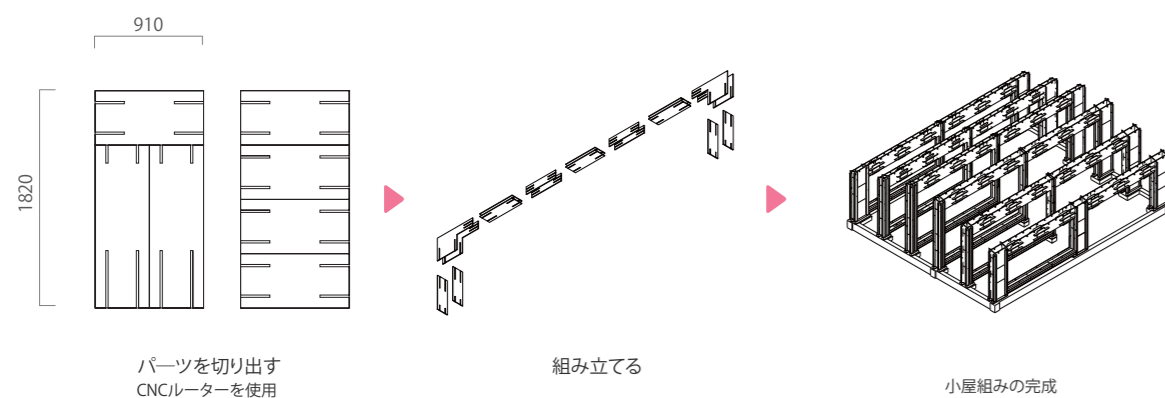
配置図
1:2000



平面図
1:200



断面図
1:200



建設マニュアル...
建設の全ての工程と手順を図示することで、
始めて建設に参加する人でも簡単に建設の過程を理解できる。

